

◆ 財団主催シンポジウム開催のご案内 ◆

一般向けシンポジウム

- ・テーマ:「ストップ介護離職2-仕事を続けながら認知症の家族と暮らす-」
 - ・開催日時:2016年11月11日(金)18:00~20:00(予定)
 - ・開催場所:MY PLAZA ホール(東京都千代田区丸の内2-1-1)
 - ・内容:
 - ①テーマ解説・問題提起「仕事と介護の両立と介護離職に関する調査結果」より:ダイヤ財団
 - ②講演「認知症の理解とケア(仮題)」:医療法人社団悠翔会 理事長 佐々木淳氏
 - ③パネルディスカッション
 - ・テーマ:「仕事を続けながら認知症の家族と暮らす」
 - ・コーディネーター:石橋智昭(ダイヤ財団研究部長)
 - ・パネリスト:佐々木淳氏、介護経験者、ケアマネジャー、企業の労務担当者
- お申込み方法については、後日財団ホームページでお知らせいたします。

◆ 学会発表 ◆

(*は財団研究員)

第58回日本老年社会学会大会(6/11~12, 松山)

- ①中村桃美*・石橋智昭*・長田久雄(桜美林大学)・岡真人(横浜市立大学):「シルバー人材センターにおける配分金額の分布と会員の満足度」
- ②澤岡詩野*・渡邊大輔(成蹊大学)・中島民恵子(Rutgers University)・大上真一(国際長寿センター):「都市高齢者のボランティア活動と継続意識;横浜市ボランティアポイント登録者における検討」

日本ケアマネジメント学会第15回研究大会(6/18~19, 北九州)

牧野ひろこ*・池上直己(慶應義塾大学)・石橋智昭*:
「ケアの質の改善に対するQIの有用性検討;ケアプラン見直し試行の結果について」

第31回日本老年精神学医学会(6/23~24, 金沢)

シンポジウム『認知症を支えるハイテク機器の活用』に登壇。澤岡詩野*:
「MCI・認知症高齢者の自立を支える情報通信機器の可能性」

ICP 2016(第31回国際心理学会議7/24~29, 横浜)

兪今*・安順姫*・岩田明子*・黒澤侑子*:
「Effectiveness of "Happy Program" in promoting mental health and well-being at workplace ("ハッピープログラム"が労働者のメンタルヘルスの維持増進に対する有効性について)」

◆ 日本老年社会学会論文賞 ◆

6月11日に財団研究部 澤岡主任研究員が「都市高齢者の近隣との関わり方と支え合いへの意識-非常時と日常における近隣への意識に着目して-」(筆頭著者)で平成28年度の『日本老年社会学会論文賞』を受賞しました。

◆ 講演など ◆

フジテレビ「ノンストップ<あなたの知らないセケン>」に出演(6/2)

澤岡詩野:『いいね!』が引き金に・シニアのSNSトラブル」
NPO 法人 さくらの会 講演会(6/20)

兪今:「笑顔で幸せに過ごすための大事な一歩」
埼玉県シルバー人材センター連合主催役員研修会(7/12)

石橋智昭:「就業による介護予防効果の見える化~SC就業でダイヤの輝き~」

平成28年度内閣府高齢社会フォーラム(7/20)

澤岡詩野が第三分科会『カリスマな活動から地域それぞれの在り方を探る』のコーディネーターとして登壇

日本介護支援協会主催研修会(8/18)

石橋智昭:「インターライ方式による介護サービスの質の評価」

表紙写真について 関東地方の寺院 国宝 木造建造物紹介・金剛山正福寺地藏堂・ 文:榎本奎介

今回は東京都唯一の国宝木造建造物、東村山市野口町にある正福寺地藏堂を紹介します。西武新宿線東村山駅から西に徒歩10分。この寺は鎌倉中期(十三世紀半ば)心月禅師の開山と伝える臨済禅刹です。山門を入れて奥正面に国宝の地藏堂があり、地藏堂は単層もこし付き、入母屋造り、こけら葺き。昭和九年(1934年)の解体修理の際、尾極尻に応永十四年(1407年)の墨書銘が発見され建築された年代が判明、関東地方における唐様仏殿建築の代表的遺例です。

堂内には江戸後期の木造地藏菩薩立像を安置し、その外陣の長押に、千体を超える木彫小地藏が置かれていることから“千体地藏堂”とも呼ばれています。小地藏はいずれも高さ10~30cm。昔は小地藏を一体借りて家に持ち帰り、願い事がかなうとこれにもう一体添えて返納する習わしがありました。例年8月8日、9月24日、11月3日に一般公開されています。